

# 紀の川エコビレッジ フォーラム

紀の川市  
エコビレッジ

「ヨーロッパやアメリカに見るエコビレッジの暮らし」

自然に優しく 人に優しい暮らしを一緒に考え つくっていきませんか？



参加  
無料

※海外のエコビレッジの写真を含む

## 参加申込及びお問い合わせ

電話またはメールで、下記までご連絡下さい。  
※参加は、1回のみでも結構です  
(お名前、ご住所、お電話番号をお知らせ下さい)  
特定非営利活動法人 和歌山エコビレッジ研究会  
電話 0736-77-0657 メール eco@wera.jp  
URL <http://www.wera.jp>

エコビレッジとは、「農と共にある住まいづくり」と「環境に配慮した暮らし方」を目指す人々が力を合わせてつくる「小さなまち」です。健康で環境負荷の少ない生活が、世界中の15,000カ所でエコビレッジ運動として始まっています。(注1)

私たちは、紀の川市でそのような暮らしを実現するために、コーポラティブ形式でエコビレッジをつくることを計画しました。コーポラティブ形式では、住みたい人が集まって、希望を出し合いながら土地の使い方や区画割り、建築設計、暮らし方を決めていきます。住む方の考え方を反映した、エコビレッジを目指します。また、住むだけではなく、スローなコミュニティービジネスの場ともなります。

今回のフォーラムは2回シリーズで、エコビレッジやコーポラティブ形式の内容やしくみを説明するとともに、参加者の皆さんと具体的な紀の川エコビレッジ(仮称)の計画を考えていく集まりです。住んでみたい方、エコな住まいづくりやコミュニティービジネスに関心のある方なら、どなたでもご参加いただけます。

※注1: GEN 抜粋 (Global Ecovillage Network)

※住居は、購入以外に賃貸も可能です。

## 第1回 6月22日(日) 10:00 ~ 12:30

内容 ○エコビレッジの紹介  
○コーポラティブ方式の説明と手順  
○紀の川市のエコビレッジの構想について



## 第2回 7月6日(日) 10:00 ~ 12:30

内容 ○ヨーロッパやアメリカに見るエコビレッジの暮らし  
○エコハウスとエコビレッジでのコミュニティービジネスについて  
○紀の川市でエコビレッジをどうつくるか

定員: 各回 30名 (先着順)

講師: 高田 昇 (立命館大学教授 コープ住宅推進協議会関西理事長)

場所: 和歌山県 NPO サポートセンター会議室  
和歌山市手平 2-1-2 和歌山ビッグ愛 6階  
※有料駐車場有り

